

LTシリーズ

LT-11 (890 × 1800mm 質量 8.0kg)	LTH-11 (890 × 1800mm 質量 10kg)
LT-12 (890 × 1200mm 質量 5.6kg)	LTH-12 (890 × 1200mm 質量 7kg)
LT-13 (600 × 890mm 質量 3.0kg)	LTH-13 (600 × 890mm 質量 3.5kg)
LT-14 (445 × 600mm 質量 1.1kg)	
LT-14K (445 × 600mm 質量 1.1kg)	
LT-14YK (445 × 600mm 質量 1.1kg)	
LT-12SY (890 × 1200mm 質量 5.6kg)	
LT-13SY (600 × 890mm 質量 3.0kg)	
LT-315K (445 × 890mm 質量 2.3kg)	

[企画・販売元] 日学株式会社
 東京都品川区大井1-49-15
 アクセス大井町ビル5F
 TEL 03-6429-2515

このたびは、壁掛ホワイトボード LTシリーズをお買い上げいただき
 まことにありがとうございます。
 この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
 また、お読みになった後は、大切に保管してください。
 製品をほかの方に貸す、あるいは譲渡される際には、
 必ずこの取扱説明書をいっしょにお渡しください。

安全上のご注意

- 取り付けたホワイトボードを持ち上げたりすると、吊り具などが受ネジよりはずれることがあります。落下・破損の原因となりますのでご注意ください。
 また、事故や思わぬ怪我をすることがありますので、絶対にしないでください。
- 吊り具やビスは小さなお子様が悪戯して口に入れたり、飲み込んだりする恐れがあります。小さな付属品を保管の際は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- ボード表面にビスやマグネットなどで重い物を取り付けることは避けてください。落下の原因となります。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用は避けてください。故障や破損、事故や怪我をすることがあります。
- 商品の分解、改造は絶対にしないでください。故障や事故、怪我の原因となります。
- この商品を第三者に貸すときは、取り扱い方法を十分に説明し、この取扱説明書をいっしょにお渡しください。

使用上のご注意

- 油性マーカー、ペイントマーカーなどで書くと消せなくなりますので、絶対に使用しないでください。
 記入の際は、必ずホワイトボード用マーカーをご使用ください。(消えにくいマーカーがあります。)
- 直射日光および熱器具の熱は、変色・変形の原因となりますので避けてください。
- 画びょう、くぎ、ボールペンなど金属で傷をつけると修復できなくなりますので、使用しないでください。
- 屋外や水の多くかかる場所での使用は避けてください。

【お手入れ方法】

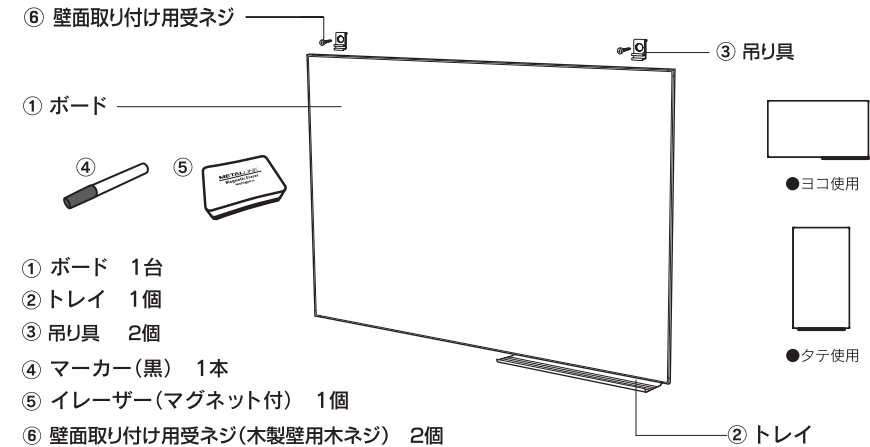
- ベンジン、シンナー、石油、酸、みがき粉、タワシ、熱湯、等での清掃は絶対にしないでください。
 表面の仕上げを傷める原因になります。
- イレーザーは、こまめに清掃して常に汚れを落としておいてください。
- ボード面の汚れは、堅く絞った濡れた布で拭いてください。
- 汚れが著しい場合は、10倍以上にうすめた中性洗剤で拭き落した後、洗剤が残らないよう、堅く絞った濡れた布で拭き取ってください。更に乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 市販の「界面活性剤」を含む「ホワイトボード用クリーナー」は絶対に使用しないでください。
 表面の消去性を悪くする原因になります。

取扱説明書／組立説明書

壁掛ホワイトボード LTシリーズ

構成パーツ及び各部名称

組み立てる前に、必ず以下のパーツ・付属品があることを確認してください。

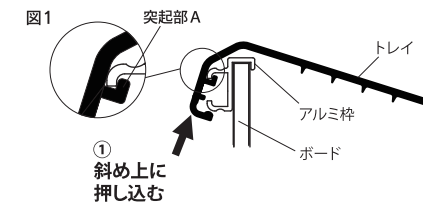


[ご注意] この壁掛ホワイトボードには、木製壁面取り付け用受ネジ(木ネジ)が付属しています。その他の壁は4ページの「壁面の材質による取り付け方法」を参考に、取り付ける壁面に合った受ネジやフックをあらかじめご用意ください。

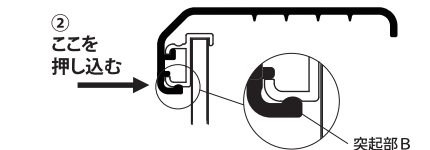
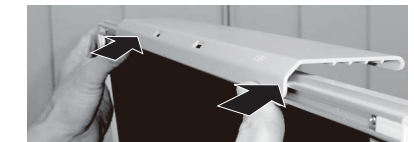
各部の取り付け方法

1. トレイ

図1のようにボードを逆さまにします。
 ①のように、トレイの突起部Aをアルミ枠に差込み、斜め上に押し込んでください。

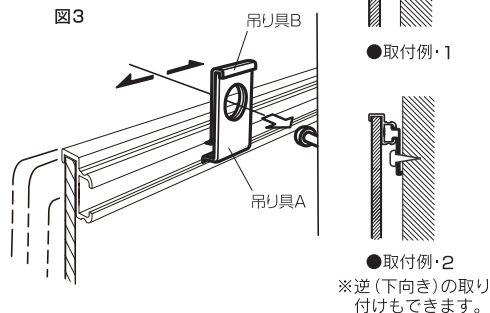
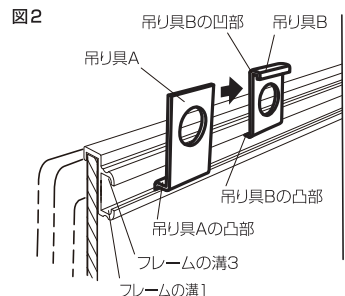


突起部Aがアルミ枠に差し込まれていることを確かめて、②のように、トレイの突起部Bがアルミ枠にはめ込まれるように押し込んでください。その際、「パチン」と音がすることを確認してください。
 もし、音がない場合、再度突起部Aがアルミ枠にきちんと差し込まれているかご確認ください。



2. 吊り具

図2のように、吊り具Aをフレームの溝1に、吊り具Bをフレームの溝3に差し込み、吊り具Aを矢印の方向にスライドさせて吊り具Bの凹部に差し込み、図3のように重ねます。重ねた2個の吊り具はフレームから外れなくなります。



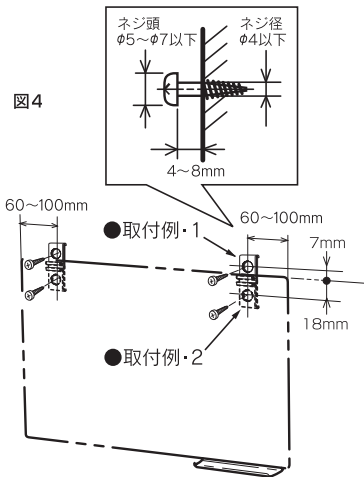
壁面への取り付け

1. 壁面取り付け用受ネジの取り付け

図4のように、壁面の所定の位置に取り付け用受ネジ(2本)を取り付けてください。

2. ボードを壁面に取り付け

吊り具を左右にスライドして、壁面の取り付け用受ネジへ吊り具の穴を確実に引っ掛けてください。図3の取付例1~2を参照。取り外しは、ボードを持ち上げて、手前に引いて取り外してください。



△ [取り付け上の注意]

- 壁面の材質によって取り付け方法が異なりますので、4ページの「壁面の材質による取り付け方法」をよく読んで、壁面に合った受ネジ及び取り付け方法を選定してください。(付属ネジは木製壁用)
- 取り付けは、2人で行うと比較的楽にできます。

壁面の材質による取り付け方法

1. 壁面の材質を調べて、下記の表にあてはめて適合プラグ、アンカーを選定してください。
2. 選定したプラグ、アンカーをその取り付け方法に従い取り付けてください。

取付壁面の材質	適合プラグ及びアンカーの取り付け方	単位: mm																																		
木製壁	● 木ネジ (付属)	<p>① キリで適当な大きさの穴をあけ、木ネジをねじ込みます。</p> <p>② ネジの頭を4~8mm出して吊金具を掛けます。</p>																																		
	● モリーアンカー	<p>壁の厚さによる選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼称</th> <th>壁厚</th> <th>下孔ドリル径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4・XS</td> <td>1.6 ~ 5</td> <td rowspan="4">8.0</td> </tr> <tr> <td>4・S</td> <td>6 ~ 12</td> </tr> <tr> <td>4・SL</td> <td>12 ~ 18</td> </tr> <tr> <td>4・L</td> <td>18 ~ 22</td> </tr> <tr> <td>4・XL</td> <td>32 ~ 38</td> <td rowspan="2">10.0</td> </tr> <tr> <td>6・XS</td> <td>1.6 ~ 5</td> </tr> <tr> <td>6・MS</td> <td>1.6 ~ 9.5</td> <td rowspan="2">12.0</td> </tr> <tr> <td>6・S</td> <td>9 ~ 16</td> </tr> <tr> <td>6・L</td> <td>14 ~ 32</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>6・XL</td> <td>35 ~ 45</td> </tr> <tr> <td>8・S</td> <td>9 ~ 16</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>8・L</td> <td>14 ~ 32</td> </tr> <tr> <td>8・XL</td> <td>35 ~ 45</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>カサが開いてガッチリ固定</p>	呼称	壁厚	下孔ドリル径	4・XS	1.6 ~ 5	8.0	4・S	6 ~ 12	4・SL	12 ~ 18	4・L	18 ~ 22	4・XL	32 ~ 38	10.0	6・XS	1.6 ~ 5	6・MS	1.6 ~ 9.5	12.0	6・S	9 ~ 16	6・L	14 ~ 32		6・XL	35 ~ 45	8・S	9 ~ 16		8・L	14 ~ 32	8・XL	35 ~ 45
呼称	壁厚	下孔ドリル径																																		
4・XS	1.6 ~ 5	8.0																																		
4・S	6 ~ 12																																			
4・SL	12 ~ 18																																			
4・L	18 ~ 22																																			
4・XL	32 ~ 38	10.0																																		
6・XS	1.6 ~ 5																																			
6・MS	1.6 ~ 9.5	12.0																																		
6・S	9 ~ 16																																			
6・L	14 ~ 32																																			
6・XL	35 ~ 45																																			
8・S	9 ~ 16																																			
8・L	14 ~ 32																																			
8・XL	35 ~ 45																																			
ベニヤ合板 石膏ボード 石膏ボード (GLI法)	● トグラ	<p>どんな壁にも威力を発揮</p> <p>● GLI法のように中空部が狭くても取付けられます。</p> <p>足を折りたたんでください。</p> <p>孔に差し込みピンのようなもので、中空壁内で足を開かせてください。</p> <p>木ネジ又はタッピンネジの3.5~6mm径のものが使用できます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼称</th> <th>壁厚</th> <th>下孔ドリル径</th> <th>取付ネジφ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TA</td> <td>3 ~ 5</td> <td rowspan="3">8</td> <td rowspan="3">3.5-6</td> </tr> <tr> <td>TB or TH</td> <td>9-12</td> </tr> <tr> <td>TC</td> <td>16-18</td> </tr> </tbody> </table>	呼称	壁厚	下孔ドリル径	取付ネジφ	TA	3 ~ 5	8	3.5-6	TB or TH	9-12	TC	16-18																						
	呼称	壁厚	下孔ドリル径	取付ネジφ																																
TA	3 ~ 5	8	3.5-6																																	
TB or TH	9-12																																			
TC	16-18																																			
コンクリート壁 (レンガ ブロック タイル 大理石 石材)	● U-プラグ	<p>指定のドリルで壁に下孔をあけてください。</p> <p>ネジをセットしたU-プラグを差し込みます。</p> <p>ドライバーで締付けて終了です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼称</th> <th>プラグ全長</th> <th>下孔ドリル径</th> <th>取付ネジφ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>U-5</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>2.6 ~ 4</td> </tr> <tr> <td>U-6</td> <td>30</td> <td>6</td> <td>3.5 ~ 5</td> </tr> <tr> <td>U-8</td> <td>40</td> <td>8</td> <td>4.5 ~ 6</td> </tr> <tr> <td>U-10</td> <td>50</td> <td>10</td> <td>6 ~ 8</td> </tr> <tr> <td>U-12</td> <td>60</td> <td>12</td> <td>8 ~ 10</td> </tr> </tbody> </table>	呼称	プラグ全長	下孔ドリル径	取付ネジφ	U-5	25	5	2.6 ~ 4	U-6	30	6	3.5 ~ 5	U-8	40	8	4.5 ~ 6	U-10	50	10	6 ~ 8	U-12	60	12	8 ~ 10										
	呼称	プラグ全長	下孔ドリル径	取付ネジφ																																
U-5	25	5	2.6 ~ 4																																	
U-6	30	6	3.5 ~ 5																																	
U-8	40	8	4.5 ~ 6																																	
U-10	50	10	6 ~ 8																																	
U-12	60	12	8 ~ 10																																	
スチール壁 (パーティション等)	● 十字穴付タッピンねじ (なべ頭)	<p>パーティション目地部分等の壁面内部に補強があることを確認して、適当な径のドリルで孔をあけ、タッピンネジをねじ込みます。その際、ネジの頭を4~8mm出して吊金具を掛けます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>A × B (寸法)</th> <th>下孔ドリル径</th> <th>A × B (寸法)</th> <th>下孔ドリル径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3 × 13</td> <td rowspan="5">2.0</td> <td>4 × 20</td> <td rowspan="5">3.2</td> </tr> <tr> <td>3 × 16</td> <td>4 × 25</td> </tr> <tr> <td>3 × 20</td> <td>4 × 30</td> </tr> <tr> <td>3 × 25</td> <td>4 × 35</td> </tr> <tr> <td>3.5 × 13</td> <td>4 × 40</td> </tr> <tr> <td>3.5 × 16</td> <td rowspan="5">3.0</td> <td>4 × 50</td> <td rowspan="5">4.2</td> </tr> <tr> <td>3.5 × 20</td> <td>5 × 20</td> </tr> <tr> <td>3.5 × 25</td> <td>5 × 25</td> </tr> <tr> <td>3.5 × 30</td> <td>5 × 30</td> </tr> <tr> <td>4 × 13</td> <td>5 × 40</td> </tr> <tr> <td>4 × 16</td> <td rowspan="2">3.2</td> <td>5 × 50</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A × B (寸法)	下孔ドリル径	A × B (寸法)	下孔ドリル径	3 × 13	2.0	4 × 20	3.2	3 × 16	4 × 25	3 × 20	4 × 30	3 × 25	4 × 35	3.5 × 13	4 × 40	3.5 × 16	3.0	4 × 50	4.2	3.5 × 20	5 × 20	3.5 × 25	5 × 25	3.5 × 30	5 × 30	4 × 13	5 × 40	4 × 16	3.2	5 × 50			
	A × B (寸法)	下孔ドリル径	A × B (寸法)	下孔ドリル径																																
3 × 13	2.0	4 × 20	3.2																																	
3 × 16		4 × 25																																		
3 × 20		4 × 30																																		
3 × 25		4 × 35																																		
3.5 × 13		4 × 40																																		
3.5 × 16	3.0	4 × 50	4.2																																	
3.5 × 20		5 × 20																																		
3.5 × 25		5 × 25																																		
3.5 × 30		5 × 30																																		
4 × 13		5 × 40																																		
4 × 16	3.2	5 × 50																																		